

様式第 26 の 3 (第 62 条の 2 の 2 第 1 項関係)

特定屋外タンク貯蔵所の保安検査時期延長申請書 (危険物の貯蔵管理等の状況)

中濃消防組合 管理者		殿		申請者		住所 (電話)		年	月	日
				氏名						
設置者	住所	電話								
	氏名									
設置場所										
タンクの呼称又は番号										
設置の許可申請年月日		年		月		日				
設置の許可年月日及び許可番号		年		月		日		第		号
基準適合届出		新基準適合届出 (年 月 日) ・ 第一段階基準適合届出 (年 月 日)								
貯蔵危険物の類、品名、化学名				第 類						
貯蔵最大数量				k l						
水等の管理		屋根形式 (固定屋根 ・ 固定屋根以外) ・ 水等成分管理の実施* (有 ・ 無)								
貯蔵危険物の腐食性		有 ・ 無								
貯蔵条件		油種、管理温度、不活性ガス封入等腐食の発生に著しい影響を及ぼす貯蔵条件の変更の予定							有 ・ 無	
タンクの腐食率*	アニュラ板	設計板厚	mm		底板	設計板厚	mm			
		検査時最小板厚	mm			検査時最小板厚	mm			
		最小板厚	mm			最小板厚	mm			
		腐食率が最大となる板の経過年数	年			腐食率が最大となる板の経過年数	年			
		腐食率	mm/年			腐食率	mm/年			
タンク底部外面の腐食防止措置*	外面防食措置	アスファルトサンド ・ 電気防食 ・ その他 ()								
	雨水浸入防止措置	適 ・ 否								
次期開放時期 板厚推定値	次期開放予定時期	年		月						
	アニュラ板の板厚推定値	mm		底部の板厚推定値	mm					
補修・変形*	補修の適否	適 ・ 否								
	有害な変形の有無	有 ・ 無								
不 等 沈 下 *		最大値のタンク直径に対する割合								
支 持 力 ・ 沈 下 *		平均沈下量 mm/年								
維持管理体制	過去 3 年間の特定屋外貯蔵タンクの維持管理に起因する事故の発生									有 ・ 無
	過去 3 年間の消防法第 12 条第 2 項に基づく措置命令									有 ・ 無
	消防法第 14 条の 2、第 14 条の 3 及び第 14 条の 3 の 2 の規定に関する違反									有 ・ 無
	保安作業従事者に対する適切な教育訓練*									適 ・ 否
	保安のための適切な巡視、点検*									適 ・ 否
※ 受付欄		備 考								

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 - 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 - *印の欄に関しては、必要に応じ図面、資料等を添付すること。
 - ※印の欄は、記入しないこと。